

西川市長(中央)に全国大会の意気込みを語った旭川藤女子高バスケットボール部の選手たち



# 旭川藤女子高 全国へ

## バスケット部「全力で戦いたい」

旭川藤女子高バスケットボール部が、8月に千葉県で開かれる全国高校総体に初出場する。選手たちは「一つでも多く勝てるよう全力で戦いたい」と意気込む。旭川の女子バスケットボールチームが高校総体に出場するのは32年ぶり。

6月に北見市で開かれた全道大会で準優勝。高校総体には北海道から2チーム参加でき、道内優勝の札幌山の手高と共に全国切符を手にした。

旭川藤女子高バスケットボール部を指導して36年目の伊藤淳子監督(60)は「今

年のチームは私が指導した中で最もチームワークがよ

く、ディフェンス力も抜群」。全道大会ではベンチ入りできなかった選手も一丸となり、「部員20人全員で勝ち取った全国大会(伊藤監督)」という。

選手たちは22日に市役所

を訪れ、西川将人市長に抱負を語った。フォワードの玉田那奈主将(3年)は「チームのモットーの『ワン・フー・オール、オール・フォー・ワン』を最後まで貫きたい」と話した。(中沢広美)